

安曇野市農業農村振興計画推進委員会(第1回)会議概要

1	審議会名	安曇野市農業農村振興計画推進委員会(第1回)
2	日 時	令和6年12月2日 午後1時30分から午後3時30分まで
3	会 場	安曇野市役所 本庁舎4階 大会議室
4	出席者	佐原委員長、小山田副委員長、降旗委員、東本委員、井藤委員、北澤委員、安田委員、米山委員、山口委員、帯刀委員、唐澤委員、吉澤委員、柳原委員、北村委員、阿部委員、藤本委員、山田委員、小林委員、今溝委員
5	市側出席者	佐藤農林部長、高山農政課長、鈴木農業政策担当係長、農業政策担当小島主査、その他農政課、耕地林務課及び農業委員会所属の事業担当係長等
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和6年12月12日(木)

協 議 事 項 等

1 会議の概要

- (1) 開会(高山農政課長)
- (2) 農林部長あいさつ(佐藤農林部長)
- (3) 調査部会と事務局紹介(鈴木係長)
- (4) 委嘱書交付(佐藤農林部長)
- (5) 委員長・副委員長の選任、あいさつ
- (6) 自己紹介
- (7) 協議
- (8) その他
- (9) 閉会

以下、会議の特記事項について記載する。

2 委員長・副委員長の選任

- ・自薦、他薦なく、事務局案により委員長に佐原悦司氏、副委員長に小山田桂子氏を選任

3 協議事項

(1) 安曇野市農業農村振興計画推進委員会について

- ・鈴木係長より説明

【主な意見等】

なし

(2) 安曇野市農業農村振興計画における令和5年度の重点事業等取組状況について

- ・鈴木係長より説明

【主な意見等】

なし

【委員長より】

重点事業の一つとして行った首都圏マルシェに関する反響について事務局宛に質問あり。

→今年で3年目となる、9月中旬のあずさマルシェは「朝どれスイートコーン」でPRを行った。業者との出会いによる販路開拓の例も聞いた。また、ほりがね物産センターと連携して行った信州安曇野PR展では、農産物はすぐに売り切れとなった。移住イベントと併せて実施したことで安曇野ファンの来訪があり、相乗効果を感じることもあった。高価なものまで売れることとなった。

【委員長との質疑応答に関連した意見】

- ・安曇野ブランドを活かしているかという点と必ずしもそうでもない。
- ・野菜にはブランド力がなく、果樹にはある印象。ブランドを意識するならば、良質なものを厳選して提供する必要がある。例えば、品質を3段階に分けて納得して買っていただくことなどが考えられる。
- ・固定価格制ではなく、変動価格制を導入した方がよい。
- ・直売所ではなく農家に直接購入に来るお客様もいることから、それを大切にしたい。
- ・ネットを使えない方々のためにどこまで対応できるか、そのうえで農家が減っている中で品質をいかに上げていけるかが大切である。
- ・個々の飲食店が、農産物が採れる時に買って、加工・保存などを行ってなるべく長く活用することで、品薄を防ぐことが重要である。

(3) 安曇野市農業農村振興計画事業報告、進捗状況について

- ・鈴木係長より説明

【主な意見等】

なし

指標の見直し候補（農業経営体の求人活動の支援回数、GAP 認証の支援件数、農地中間管理機構の借受面積といった指標の見直しについて承認を受けた。）

【委員長より関連意見として求められた意見等】

- ・合併前の事案しか知らないが、新規就農支援体制はかなり手厚かった。
- ・前職の関係で市との関係があり円滑に就農できたケースもあるが、そもそも田んぼの用途を変更するのは難しく、融資を受けるハードルも高い。
- ・現在の新規就農者支援もかなり手厚い。ただ、新規就農者の要件に当てはまる必要がある。
- ・JA あづみ及び JA 松本ハイランドでは新規就農については、農地と住居の確保が課題であると考えている。
- ・農業という産業は年代に関係なく就労できる道を作ることが大切であり、他業種に就いていても、関心が出てきてからでも農業をやれるということが重要と考える。
- ・農業で起業したい若者がいても土地がなく、リスクが高いため、農業法人でまずは就職して農業をしたいという人が多い。今後もそのような受け皿の拡大を行ってきたい。
- ・若者が親の農地を引き継いで守っていくことに耐えられる経済状況ではない。なんとかしなければならぬが、農地の基盤整備を進めて土地改良等を行わなければならない。
- ・面積が集約してきている中でキャパオーバーしてしまっている大規模農家もある。
- ・農産物のブランド化の話があったが、消費者はブランド野菜を毎日食べるわけではない。中間や二流品が買える環境が必要である。普通の農産物が買える環境を続けてほしい。

4 その他

- ・第2回の委員会は令和6年12月23日（月）13時30分～今回と同会場にて開催

以上